

科目名	日本事情		英文表記	Japanese Circumstances		H26.3.10	
科目コード	4013						
教員名：島袋 政和						修正	
技術職員名：							
対象学科／専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全学科	4年	選	履修	2単位	講義	通年	
科目目標	簡潔で説得力ある表現力を身につけてコミュニケーション能力を高め、相互評価も取り入れた発表活動とレポート作成ができるようにする。日本語による情報を統合し、歴史・文化への理解を深め、記述する。						
総合評価	前期・後期評価：半期に1回の口頭発表と、2回の校外体験学習レポート、および各期末の発表レポートを課し、口頭発表(50%)＋レポート(50%)の評点により評価する。 学年末評価は前期評価と後期評価の平均で行い、60%以上を合格とする。						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法		目標割合	
	①	日本と地元沖縄の歴史・文化について理解を深め、日本語で情報収集し、報告発表や討論ができるようになる。		⇒	・口頭発表の評点で評価する。	50%	
	②	日本と地元沖縄の歴史・文化について理解を深め、日本語で情報収集し、レポート作成ができるようになる。		⇒	・レポートの評点で評価する。	50%	
	③			⇒			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4			
	○	◎		○			
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		0	0	50	50	100	
基礎的理解				30		30	
応用力(実践・専門・融合)				20		20	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)					50	50	
主体的・継続的学修意欲						0	
授業概要、方針、履修上の注意	日本と地元沖縄の地理・歴史・社会・文化について理解を深め、日本語で情報収集・報告発表・レポート作成・会話ができるようになる。 調べ学習などの課題もあり、レポートを課す。						
教科書・教材	適宜資料を配布する。また、調べ学習ではウェブサイトや図書館を利用して情報を集める。						

授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェク ク
1	コースインフォメーション	2	内容・レポート発表等について	プリント	
2	沖縄の文化と歴史概観	2	沖縄の言語・音楽・舞踊を概観	プリント復習	
3	沖縄の歴史①	2	琉球処分の前後～	プリント復習	
4	沖縄の歴史②	2	太平洋戦争～1972年	プリント復習	
5	沖縄の歴史③	2	1972年以降	プリント復習	
6	校外学習①	2	琉球舞踊体験	プリント復習	
7	校外学習②	2	琉球舞踊体験	レポート準備	
8	沖縄の産業概観	2	基地関連産業・観光産業地	プリント復習	
9	校外学習③	2	観光施設・遺跡(主に北部地域)	プリント復習	
10	沖縄戦	2	DVDによる沖縄戦鑑賞	プリント復習	
11	校外学習のまとめ・発表	2	発表・討論	レポート準備	
12	日本の地理概観	2	日本の地理的特徴	プリント復習	
13	日本の歴史概観①	2	江戸時代末期～	プリント復習	
14	日本の歴史概観②	2	明治時代	プリント復習	
15	前期の総まとめ	2	発表・討論	レポート準備	
期末	期末試験	[2]			
16	日本の歴史概観③	2	大正～太平洋戦争終戦	プリント復習	
17	日本の歴史概観④	2	戦後～	プリント復習	
18	日本の文化①	2	茶道・華道・庭園	プリント復習	
19	日本の文化②	2	DVDによる茶道等鑑賞	図書館	
20	日本の文化まとめ・発表	2	発表演習・討論	レポート準備	
21	日本の産業概観①	2	資源・産業構造	プリント復習	
22	日本の産業概観②	2	バブル以後の経済・エネルギー	プリント学習	
23	日本の人口問題概観	2	少子化と高齢社会	プリント学習	
24	日本の人口問題概観	2	社会保障問題	プリント学習	
25	日本の憲法概観①	2	象徴天皇と国民主権	プリント学習	
26	日本の憲法概観②	2	平和主義	プリント学習	
27	日本の憲法概観③	2	基本的人権	プリント学習	
28	日本の憲法概観④	2	三権分立	プリント学習	
29	日本の憲法まとめ	2	発表演習・討論	レポート準備	
30	1年の総まとめ	2	発表演習・討論	レポート準備	
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		60	実時間	45	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	授業で扱ったテーマについて発展的に調べ、考察する。			各2時間×6回	
②	校外・体験学習で習得した項目に関してレポートを作成する。			各2時間×1回	
③	自分で選んだテーマについて発表活動をし、レポートを作成する。			各2時間×3回	
備考欄					